

みんなご近所だに、一緒にやらずに！

彩りの杜

～地域をつむぐ～

丸子地域教育事務所通信 NO.4

丸子地域教育事務所から、地域の公民館の活動や青少年の事業など、地域で行われているさまざまな活動や人物などにスポットを当て、年4回程度発信しています。

丸子地域には40の公民館（分館）があり、各地区において伝統行事や人権学習会などの事業を進めています。今回は日々活動している分館長のみなさんを代表して2人の方にお話しをお聞きました。

平成 29 年 2 月 16 日発行

丸子地域教育事務所（社会教育係）

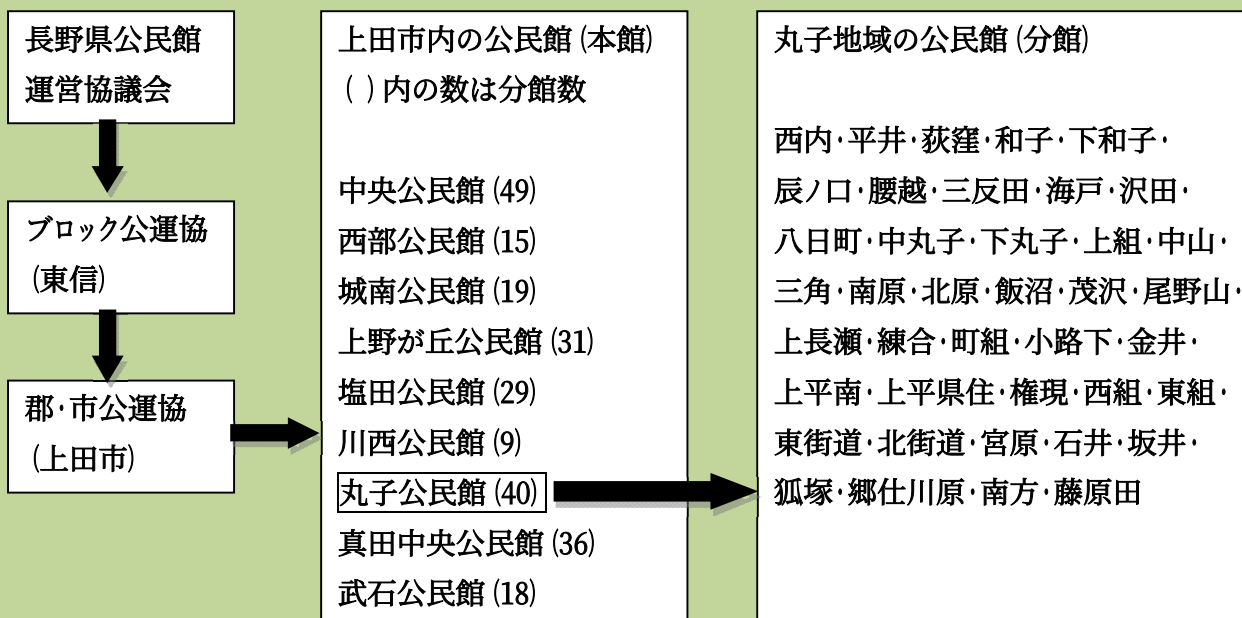
上田市上丸子 1592 番地 2

電話 42-3147 有線 24722

Email: mkyoiku@city.ueda.nagano.jp

URL: <http://www.city.ueda.nagano.jp/tanoshimu/kominkan/maruko/index.html>

長野県公民館運営協議会の内容（上田市関係分のみ抜粋）



分館は、文化・体育の振興および教養の高揚をもって住民の親睦を図り、住みよい地域づくりに寄与することを目的として活動しています。本館と分館はお互いに実践、援助、協力しあって、地域の社会教育を共に推進する関係にあります。

長野県の公民館数は全国でもトップクラスです。各公運協は、優れた実践事例を学ぶ研修や公民館をめぐる課題の共有、新たな動きの発信等を行っています。



腰越分館長:下村公一さんのお話

4年の公民館役員を経て、今年は分館長を務めました。公民館の事業はコミュニティの接着剤のような役割だと思います。同じ自治会に住んでいても近所でなければ顔を知りません。そんな中でも公民館のイベントではみんな喜んで参加していただき、子どもから高齢の方まで顔見知りになれるとてもよい場です。今年度腰越分館では、人権教育懇談会やマレットゴルフ、ウォーキング大会、敬老のふれあい交流会、自治会総合展、しめ飾り講習会、どんど焼きの事業を行ってきました。参加した子どもたちから「おもしろかった」、「来年も参加したい」と感想を聞くとうれしい気持ちになります。館報では今年は御柱祭の年だったので、初めてカラーで特集記事を組みました。

公民館役員や自治会役員、PTA のみなさんとも一緒に企画して公民館の事業は成り立っています。引っ越して来た方や世代を超えて多くの人たちと知り合うことができたのは、自分にとって宝物だと思います。



どんど焼きの様子



下長瀬権現分館長:村松裕充さんのお話

腰越公民館報

2年の公民館主事を経て、2年間分館長を務めました。権現分館では人権教育懇談会や敬老会、どんど焼きなどいろいろな行事を行いました。中でも夏祭りとして恒例のバーベキュー大会は子どもたちに大好評でした。大人も子どももバーベキューやながしそうめんを楽しみすいかも食べ、夜はみんなで花火をしました。近年、子どもの数が増えており参加者が多いので盛り上がります。子ども数の減少に伴ってやめたイベントを復活させようかという案も出ています。



夏祭りがしそうめんの様子

毎年下長瀬地区合同で球技大会を行っています。昨年度女性たちがビーチバレーボールの試合に初めて参加しました。練習して試合に臨みましたが不甲斐ない結果に終わりました。でもそれがきっかけで毎月2回練習を重ね、今年度の大会では1勝することができました。夜の練習なので家族の協力も得ながら女性たちが楽しそうに練習しています。

権現は世帯数が少ない分、団結力があると思います。公民館の行事がきっかけで気軽に話しかけられるようになります。もし災害が起こったときも役に立つと思います。